

クラストコ

学ぶ

01

## 吉田城を学ぶ

続・日本100名城に選ばれている「吉田城」。東海地方随一の高さを誇る石垣や、城造りに携わった武将が姫路城と同じことなどから、全国のお城ファンの注目を集めています。

そんな吉田城を案内してくれるのは、歴史や吉田城が好きすぎて、豊橋市文化財サポーターとしても活動する斉藤さん。吉田城の楽しみ方や萌えポイントを、じっくり紹介します。

昭和



歴史が好きすぎて、いろんな城を巡る歴女。

吉田城に「萌える」、その魅力に迫る！

令和





吉田城  
好き

齊藤 希依美さん(41歳)

Profile

平日は会社員として働き、休日は城巡りに出掛ける歴女。市の観光ボランティアガイドや文化財サポーターに登録し、吉田城の案内や体験講座の運営補助などを行う。中学生と小学生の2児の母。

遺構が数多くある吉田城をみんなに知ってほしい！

約5年前、岡崎市の観光PRを行う武将隊の演武を見たことで、歴史や城巡りに興味を持った齊藤さん。もちろん吉田城も好きな城の一つだと言います。「豊橋で生まれ育ったのに、吉田城は豊橋まつりの造形パラダイスの会場くらいの認識でした。でも、興味を持つイメージが変わり、城を見ると元気がもえます。」

吉田城の魅力は、東海地方で一番高い石垣や、敵からの攻撃を防ぐために造られた土塁などの遺構があること。「城といっても櫓でしょ。」といった声をよく聞く齊藤さんは、吉田城には、当時に思いをはせる材料がたくさん残っていると強調します。

講座やイベントに積極的に参加して知識を深めている齊藤さん。体全体で当時の雰囲気を感じようと、地下足袋と陣羽織姿になることもあるそう。「当時の気持ちになり、「どこから攻めようか、守ろうか」などと想像するとワクワクします。吉田城は、時代の経緯を楽しめるアミューズメントパークのようですね。広くその魅力を知ってもらえるよう、追究していきたいです。」

講座やイベントに積極的に参加して知識を深めている齊藤さん。体全体で当時の雰囲気を感じようと、地下足袋と陣羽織姿になることもあるそう。「当時の気持ちになり、「どこから攻めようか、守ろうか」などと想像するとワクワクします。吉田城は、時代の経緯を楽しめるアミューズメントパークのようですね。広くその魅力を知ってもらえるよう、追究していきたいです。」



かっしゅう 甲冑を着て武将隊と撮影。気分もノリノリ



昨年、豊橋で開催された「全国城下町シンポジウム」では、吉田城の案内役を務めた。

勾玉づくり体験講座では、道具の使い方も丁寧に教えている。



吉田城を知る！

名だたる武将たちも注目！  
軍事・商業・交通の要衝 吉田城

歴史のつながりを感じられます！



戦国時代真つ只中の1505年頃。吉田城があるこの場所は、東海道と豊川とが交差する東海地方の経済の中心地だったことから、駿河の武将今川氏親に命じられ、東三河の領主 牧野古白が吉田城を築いたとされています。吉田城を巡っては、今川義元や松平(徳川)家康、武田勝頼など、戦国時代の名だたる武将たちが争いを繰り返しました。姫路城を築いた池田輝政が城主になってからは、最新技術を用い、天守や川べりに並ぶ櫓、石垣などを備えた壮大な城へと変貌しました。



明治初期の吉田城



明治初期の大手門

吉田城関連 略年表

- 1505年 牧野古白が今橋城を築く
- 1546年 今川義元が吉田城を攻略
- 1565年 松平(徳川)家康が吉田城を攻略、酒井忠次が城主となる
- 1575年 武田勝頼が吉田城を攻める
- 1590年 池田輝政が城主となる

吉田城本丸の復元模型が見られます！  
吉田城鉄櫓



吉田城の象徴として建てられた鉄櫓。戦後に再建された内部では、吉田城本丸の復元模型や、城下町の絵図などを見ることができます。

**Data** 今橋町3(豊橋公園内)  
TEL.0532-51-2430 (観光振興課)  
10:00~15:00  
休館日 月曜日(祝・休日を除く)  
料金 無料

吉田城の萌えポイントを私が案内します♪

馴染みある吉田城ですが隅々まで見るのは初めて！

# 吉田城ってこんなに萌える！ —— 斉藤さんと巡る吉田城

イラスト編集部  
竹田 佳子



萌え  
POINT  
1

## 城の権力の象徴！ ひときわ大きい鏡石

三の丸入り口にある鏡石。城主の権力を示すためや、邪気を払うために置かれたとされています。

巨石を運ぶ能力の高さもアピールしているんですね。



萌え  
POINT  
2

## 外からの攻撃を防ぐ土塁

土塁とは、敵の侵入を防ぐために土を積み上げたもの。吉田城周辺にはたくさんの土塁があり、市街地にある城跡で土塁が残っているのは全国的にも珍しい！

高さが約8mにも上る土塁もありますよ。

へえ～！



萌え  
POINT  
3

これが池田輝政渾身の高石垣！

高さ12m!

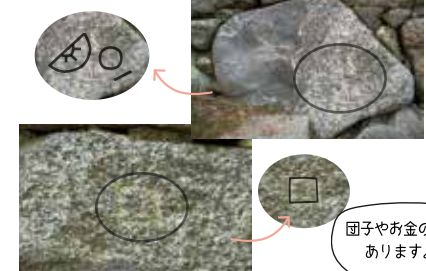
## 東海地方で最も高い石垣

当時は約5mが平均的だった石垣と比べても、その高さが伺えます。また、土を叩き締めながら仕上げる全国に例のない基礎構造で、地震にとっても強い石垣であることも判明しています。



萌え  
POINT  
4

## まるで謎解き!! 石垣にある刻印



団子やお金の形もありますよ！

本丸周辺の石垣には、名古屋城の築城で用意した石を使用しています。石の中には、築城工事を分担した大名や家臣の印などの刻印が入ったものが60個近くあります。



萌え  
POINT  
5

## 将軍専用の宿泊施設！本丸御殿跡

本丸御殿は将軍専用の宿泊施設として使われ、徳川家康・秀忠・家光などが泊まった記録が残っています。

将軍の気持ちになり見渡すと、見え方が変わりますね。



萌え  
POINT  
6

## 全国的にも珍しい！ 川へとつながる水門跡

吉田城は豊川に面しており、荷物を運ぶための船が着く門がありました。川につながる城はとも珍しく、水門跡が残る城は県内で吉田城だけとも言われています。

今の風景馴染みすぎて気付かなかった！

## 番外編

歴代城主の家紋バージョンも販売予定！

## 吉田城限定 「御城印」

重厚な吉田城の文字に、池田輝政の家紋を使った御城印を美術博物館などで、1枚300円で購入できます。

